

意見招請：「予算会計システム開発及び保守（伺い（決裁）、調達管理）」仕様書案に対する意見と回答一覧

意見の件数：37

項番	受領日	資料名	対象箇所（項目、ページ番号等）	意見	理由	回答
01	07/02	別紙01_機能要件一覧	UID 15.0 FC-2-1-1-c	マニュアルは日本語のみなのか、英語等も必要なのか。	提案に関するため	電子決裁用の一般利用者用のマニュアルは英語対応が必要です。その他は不要です。
02	07/02	別紙01_機能要件一覧	UID17.0 FC-2-1-2-a	要件に「課単位でセットの管理ができる」とありますが、各課の「一般ユーザー全員」が自由に自分の課の定型セットを追加・編集・削除してよいのか。	提案に関するため	一般ユーザが各課の定型セットを編集（削除・追加含む）できることが理想ですが、開発工数が増える場合は、アクセス権限の限定（例 課単位での管理者設定、システム管理者へ）も許容します。
03	07/02	別紙01_機能要件一覧	UID 22.0 FC-2-1-7	標準的な操作である「画面上のゴミ箱ボタンで既存ファイルを削除し、新しいファイルを追加アップロードする」という2ステップの運用でも要件を満たすか。 「差し替え」の具体的な操作として、「同名ファイルをアップロードすれば自動で上書きされる専用のボタン」が必要なのか。	提案に関するため	ご提案の標準機能である2ステップの運用で要件を満たします。
04	07/02	別紙01_機能要件一覧	UID 105.51 FC-C-2-3-a	予算超過チェック機能の統制を担保するため、編集可能とするのは予算科目等に限定し、予算配賦残額については編集不可（読み取り専用）とする設計方針でよいか	提案に関するため	予算科目等は「編集」対象でなくマスタからの「選択」の対象です。 また、予算配賦残額はご認識のとおり、「編集不可（読み取り専用）」となります。
05	07/02	別紙02_非機能要件一覧	p.7 項目15.移行に関する事項	移行については「閲覧可能な状態とすること」と規定されているが、現行システム（BAAS）で管理されている過去のデータ（調達請求入力履歴等）について、本調達範囲（C_調達管理等）へのデータ移行や閲覧機能の実装は「不要」という認識で相違ないか。	提案に関するため	ご認識のとおり、現行システム（BAAS）から、本調達範囲（C_調達管理等）へのデータ移行や閲覧機能の実装は「不要」となります。
06	07/02	別紙09_帳票一覧	全体	別紙09に記載されている5つの帳票（物品受入票、請求データ一覧等）について、一部は調達単位1（A_経理基幹等）の業務領域に関連するものとお見受けいたします。これら5つの帳票出力機能は、すべて本調達（調達単位2：intra-mart基盤）における開発スコープに含まれるという認識で相違ないでしょうか。	提案に関するため	調達1、調達2の範囲及び連携についての記載を明確化致します。
07	07/02	別紙09_帳票一覧	別紙09 全体 別紙03 P.11	別紙03に「DWHから目的の情報を検索し、BIにて各帳票を作成する」とありますが、別紙09の帳票についても、intra-mart側で帳票出力（PDF化等）のプログラムを個別開発するのではなく、データ連携のみを行い、実際の帳票出力機能は調達単位1（DWH/BI基盤）側にて実装・提供されるというアーキテクチャ方針で相違ないでしょうか。	提案に関するため	調達1、調達2の範囲及び連携についての記載を明確化致します。
08	07/02	別紙06_C_調達管理業務フロー 別紙01_機能要件一覧	別紙06「業者へ発注」プロセス 別紙01 全般	C_調達管理でintra-mart上に新規構築する画面は「調達請求（申請・承認）画面」および「検索一覧画面」等を想定しております。 発注書作成、契約入力、伝票起票、物品・資産登録などの後続画面は本システム内には構築せず、調達単位1などで行うという開発スコープで相違ないでしょうか。	提案に関するため	相違ございません。

09	07/02	別紙01_機能要件一覧 別紙08_C_調達管理画面一覧	UID 117.0 FC-C-4-1（検収完了後処理 全般） 別紙08 全般	機能要件FC-C-4-1にて「検収完了を登録できること」と規定されておりますが、別紙08の画面一覧には検収登録に関する画面の記載が見当たりません。「検収完了登録」は、一覧画面等からステータス変更のみを行う簡易な仕様を想定されておりますでしょうか。	提案に関するため	仕様について検討致します。
10	07/02	別紙02_非機能要件一覧	p.1 3.システム方式等に関する事項	貴機構にて現在保有されているintra-mart関連の買い切りライセンスについて、具体的な「保有ライセンス数（適用可能な上限CPUコア数や、テナント数など）」をご教示いただけますでしょうか。	提案に関するため	「IM-BPM for Accel platform(iAPエンタープライズ版込)」買い切りライセンスを一式所有しています
11	07/02	別紙01_機能要件一覧	UID 18.0	【意見】 決裁ルートの更新は画面上からの更新がintra-mart指定フォーマットのxmlファイルのアップロードのみ標準対応が可能です。 intra-mart標準での対応を推奨いたします。	見積金額に影響する項目であるため。	決裁ルート（星取表）は数多く存在しており、標準機能で対応した場合、ルート変更の時の運用負荷が高くなることが懸念されます。カスタマイズを前提とした運用が簡便な決裁ルート変更手法をご提案ください。 なお、星取表における「自部署」に関しては、横配置によりユーザ自らが設定する方法も許容します。
12	07/02	別紙01_機能要件一覧	UID 23.0	【質問】 星取表について、「1．国内における支出負担行為（契約書を省略する場合）（1件当たり）」のパターン内でも現金による支出の場合や源泉徴収が発生する場合などで決裁ルートが変動する認識です。現金による支出であることや源泉徴収が発生するかどうかの分岐条件は決裁の入力項目として全て用意される想定でよいでしょうか？（決裁の入力項目から全ての分岐条件の判定が実施できる想定かどうか） もしくは「1．国内における支出負担行為（契約書を省略する場合）（1件当たり）」のパターンでも、いくつか申請メニュー自体を分ける想定でしょうか？	見積金額に影響する項目であるため。	弊構の基本的な方針は、構築のしやすさ、メンテナンスのしやすさを考慮した提案であれば良いと考えており、ご提案を妨げるものではありません。
13	07/02	別紙01_機能要件一覧	UID 30.5	【意見】 通知については、intra-mart標準機能のメール通知を利用する想定です。その場合、「ユーザーが当通知のオン・オフを設定できること」という要件は実現できず、メール通知全般にカスタマイズが必要となってしまいます。「ユーザーが当通知のオン・オフを設定できること」という要件につきましては、Outlookでフォルダを分けるなど運用で回避することを推奨いたします。	見積金額に影響する項目であるため。	記載の変更を検討致します。
14	07/02	別紙01_機能要件一覧	UID 32.0	【意見】 Office系ファイルのプレビュー機能については、カスタマイズ工数が大きくなることが予想されます。Office系ファイルについては、ダウンロードいただいての閲覧とするか、PDFへ変換して添付することを推奨いたします。	見積金額に影響する項目であるため。	本機能は任意要件としており、可能であればご提案ください。なお、Sharepointでの実装の場合、稟議中の決裁者への編集権限付与および決裁後の編集権限剥奪の実装が極めて難度が高いと考えます。
15	07/02	別紙01_機能要件一覧	UID 43.5	【意見】 sharepointフォルダへのアウトプットについて、フォルダ構成管理や異動等に伴う権限管理が必要となります。ローカルドライブへの出力のみの要件とすることを推奨いたします。	見積金額に影響する項目であるため。	検討致します。
16	07/02	別紙01_機能要件一覧	UID 50.0	【意見】 カスタマイズとなることから、intra-mart標準の範囲で対応できるご要件を推奨いたします。 intra-mart標準で対応できる機能は以下のとおりです。 案件一覧 https://document.intra-mart.jp/library/iap/public/im_workflow/im_workflow_user_guide/texts/screen_guide/matters.html 検索に利用できる項目 https://document.intra-mart.jp/library/iap/public/im_workflow/im_workflow_user_guide/texts/basic_guide/list/basic_guide_10.html#item-of-search-condition	見積金額に影響する項目であるため。	検討致します。

17	07/02	別紙01_機能要件一覧	UID 100.0	【質問】 本要件の背景をご教示ください。機能F(旅費)内での実装ではなく、本システムで実装する理由について、決裁番号発番のルール上で何か制約がございますでしょうか。 決裁番号の採番機能を一か所に集約したいという意図になりますでしょうか。 基盤を同一にするのであればIFは不要となるため、比較的容易に対応可能ですが、別にするIF対応が追加が必要となる想定です。	見積金額に影響する項目であるため。	ご理解のとおり、決裁番号の採番機能を一か所に集約したいという意図になります。
18	07/02	別紙01_機能要件一覧	UID 105.51	【質問】 電子決裁領域のFC-B-1-1要件と取得する予算関連情報の項目は同一でしょうか？同一項目での取得が可能であれば、IFを1本化できればと考えております。	見積金額に影響する項目であるため。	予算関連情報はご認識のとおり同一項目を想定しています。
19	07/02	別紙01_機能要件一覧	UID 124.5	【意見】 全ての項目を対象とする場合、個別実装の一覧画面やViewCreator機能で一覧を作成する必要があります。コスト低減のためには項目を絞って検索条件とすることを推奨いたします。	見積金額に影響する項目であるため。	検討致します。
20	07/02	別紙01_機能要件一覧	UID 126.0	【意見】 将来的に法令・規程がどのように変わるかを予想することが難しく考えております。設定にて判定ロジックを切り替えることは難しく、基準額などの数値の変更や必須/任意項目の設定変更のみを要件の対象とすることを推奨いたします。	見積金額に影響する項目であるため。	検討致します。
21	07/02	別紙02_非機能要件一覧	p.7 15. 移行に関する事項	【意見】 旧ワークフローは ・IM-FormaDesigner ・IM-BIS を用いて作成されたものと認識しております。 ・過去文書を閲覧可能な状態にすること ・次期システムには影響しないこと を前提とした場合、同基盤上に旧ワークフロー案件閲覧用のバーチャルテナント（新規ライセンスは不要となります。）を作成し、当該テナント上に旧ワークフローの資材およびマスタを移行する方針を推奨いたします。 ※旧ワークフロー案件の閲覧のために、過去の組織状態含めマスタ関連の移行も必要になると考えております。次期システムとテナントを同一にした場合にそれらのマスタ関連で過去の情報を含めて初期連携を実施する必要がでてくるため、工数増加の一因となると考えております。	見積金額に影響する項目であるため。	ご提案を妨げるものではありませんが、一般的に工数を削減できる提案は歓迎します。
22	07/02	別紙02_非機能要件一覧	p.1 3. システム方式等に関する事項	【意見】 調達単位1のF:旅費算出/立替精算機能の環境を活用により、「利用者負荷の軽減」、「ワークフロー・統制の共通化」、「インフラ構築コストの低減」、「保守・運用コストの低減」が可能です。 調達単位1のF:旅費算出/立替精算機能の環境の活用を推奨いたします。	見積金額に影響する項目であるため。	データ連携へのサーバ負荷を考慮すると、機能Fと別環境でのシステム構築を想定しています。別紙_02非機構要件一覧4. サーバに関する事項を参照願います。
23	07/02	別紙02_非機能要件一覧		【意見】 調達単位1（A,D～I,Z）と調達単位2（B,C,Z）において、調達単位をまたぐ機能連携や共通機能の扱いを円滑に進めるためには、各ベンダの責任分界、主管範囲、変更時の調整ルールを明確にしておくことが重要と考えます。 調達単位1と調達単位2の間で、機能別・データ別・運用別の責任分界表を提示いただくことは可能でしょうか。	調達単位1との連携が前提となり、責任が曖昧だと、有事の際のリスクが高いため。	検討致します。
24	07/02	調達仕様書		【意見】 調達単位1の開発進捗・インターフェース確定タイミング等のスケジュールを記載し、調達全体に遅延等の影響を及ぼさないよう、マイルストンの厳守を明文化する必要があると考えます。	調達単位1とのST合流遅延や検証不足が発生した場合には、最終的にはプロジェクト全体のカットオーバー時期にも影響が波及するリスクがあるため。	検討致します。

25	07/02	調達仕様書	p.15 5.15. 成果物の作成 (2) 成果物の納品方法 (3) 成果物の納品場所	【質問】 ・成果物は電子データでの納品とすること。 ・納品後、ジェトロにおいて改変が可能となるよう、Microsoft Office形式や図表等の元データも併せて納品すること。 ・原則として、成果物は次の場所において引渡しを行うこと。 とありますが、基本は、ファイルでの現物納品ではなく、電子データの納品という認識でよろしいでしょうか。その場合、お送り先のメールアドレスも記載いただけますと幸いです。	成果物のご提供形態を整理したいため。	DVDなどメディアでの納品を想定しています。
26	07/02	調達仕様書	p.1 1.3. 調達目的および期待する効果	【意見】 「特に、本調達においては、落札済みの調達単位1 の各機能（A、D～I）とのシステム連携による効率化に力点を置いている。」 と仕様がありますが、上記より、調達単位 1 との連携が重要で、すでに開発が進んでいると理解しました。本システムの連携部分の開発は、すでに、調達 1 で決まっている仕様等にしがたって開発しなければ、調達 1 との整合性が担保されないと考えます。そのため、調達 1 での仕様等に従うべき旨を記載するとともに、調達 1 での設計書等の成果物を秘密保持を前提に開示すべきと考えます。	本システムの開発と調達 1 の開発の整合性を保つため。	調達1の開発状況への配慮の方向で記載を検討致します。
27	07/02	調達仕様書.pdf	p.8 3.3. 画面に関する事項 (1) 画面設計ポリシー ⑤	「データ登録、削除、更新の処理の際は必要に応じ確認画面を表示すること。」について、会計関連のデータであるものの、複数の稟議・審議者による確認もあることから、当該申請時点での確認は、ダイアログ表示に留めるなどの緩和をお願いいたします。	Webアクセシビリティへの対応と理解はしつつも、登録・確認画面間のデータの持ち回りや排他制御の検討など、いくつかの工数が追加となってしまうため、本システムでの対応の必要性は改めてご検討いただきたいです。	特に確認画面が必要な機能については仕様書等に明記致します。
28	07/02	調達仕様書.pdf	p.10 5.1. プロジェクト管理 (2) プロジェクト管理の実施 カ 情報セキュリティ対策 ⑨	情報セキュリティ監査の記載に関して、最後に「ただし、受託者の業務に支障を生ずることのないよう監査内容、対象範囲・日程等について、事前に調整のうえ、実施するものとする。」という文面を追記いただくことは可能でしょうか。	現在の記載では、監査実施における日程や実施方法などのすべてが貴機構に委ねられる記載となっているため、実施に関して受託者との調整余地がある旨を追記をお願いいたします。	実際の監査の際は、事前に調整の上実施することを想定しています。
29	07/02	調達仕様書.pdf	p.15 5.15. 成果物の作成 (1) 成果物一覧 表6 成果物一覧 項番5	納品期限に「設計・開発開始前まで」と記載がありますが、期限を「詳細設計・開発開始前」までと明確化（または変更）していただけますでしょうか。	基本設計前に開発標準に関する資料はまだ完成していないことが想定されるため。	検討致します。
30	07/02	調達仕様書.pdf	p.15 5.15. 成果物の作成 (1) 成果物一覧 表6 成果物一覧 項番8	成果物名の設計書から「ネットワーク構成図、ソフトウェア構成図、ハードウェア構成図」を除外をお願いいたします。とはいえ、構成自体は受託者側からの情報提供が必要かと思いますので、貴機構が資料作成するための情報提供などの支援を行うこと、という記載を別途追記いただければと存じます。	本調達は貴機構が管理するAWS環境上にシステムを構築する想定であり、インフラ領域の正確な設計情報を弊社側ですべて把握して図面化することが困難なため。 ※なお、システム構築に必要な範囲での情報提供や構成案の提示は可能です。	実際の成果物に関しては落札者と協議の上、定めることとしています。 基本的には、利用するAWSサービスやミドルウェアの情報は必要となります。また複数のアプリケーションやSaaSによる提案の場合は、アプリケーションの構成やSaaSとの接続箇所を提示する設計資料は必要と考えています。
31	07/02	調達仕様書.pdf	p.16 5.15. 成果物の作成 (1) 成果物一覧表6 成果物一覧項番28	「ヘルプデスク運用マニュアル」とありますが、成果物から除外していただくことは可能でしょうか。	ヘルプデスクは本調達の範囲外の認識のため。	実際の成果物に関しては落札者と協議の上、定めることとしています。
32	07/02	調達仕様書.pdf	p.16 5.15. 成果物の作成 (1) 成果物一覧表6 成果物一覧項番32	成果物に「大規模災害等対応訓練完了報告書」とありますが、成果物から除外していただくことは可能でしょうか。	非機能要件から大規模災害等対応訓練は運用支援業者が主体となり実施する認識をしております。したがって、報告書に関しても運用支援業者が主体となり作成・納品するものと考えております。（弊社は作成支援のみの想定です）	検討致します。
33	07/02	調達仕様書.pdf	p.16 5.15. 成果物の作成 (1) 成果物一覧表6 成果物一覧項番33	番号5の意見と同様に「情報漏洩等対応訓練完了報告書」に関しても成果物から除外していただくことは可能でしょうか。	同上 ※なお、情報漏洩等対応訓練に関しては非機能要件に記載が見当たらなかったため、ご確認をお願いいたします。	検討致します。

34	07/02	調達仕様書.pdf	p.16 5.15. 成果物の作成 (1) 成果物一覧表6 成果物一覧項番38	成果物から「パッケージソフトウェアのマニュアル」の除外をご検討いただくか、または「Web等で公開されているマニュアルのURL等の提示をもって成果物への代替を可とする」旨の追記を検討いただけますでしょうか。	intra-martの標準的なマニュアルはメーカーよりweb上で最新版が常時公開・更新されており、製品アップデートや仕様変更に追従できるため。	マニュアル自体の納品は不要ですが、メーカーwebサイトで、どのマニュアルを参照すべきかの提示をお願いします。
35	07/02	調達仕様書.pdf	p.17 5.16. その他(2)	記載について以下のように修正していただくことは可能でしょうか。【修正案】(2) 受託者は、本システムの整備・管理に当たり、日本国の個人情報の保護に関する法令を遵守し、本業務を遂行すること。また、ジェトロは、日本国外のデータ保護規制や電子システムにおける個人情報保護制度等（以下、総じて「国外規制等」という。）が適用されるデータを受託者へ開示・提供する場合、受託者に対して、事前に当該国外規制等に関する資料（適用条項を含む）を提示すること。なお、受託者は、ジェトロにより提示された当該資料の内容を十分に理解し、本業務を遂行すること。	世界各国の規制への考慮は情報収集および対応検討だけでも多大な工数を要することが想定されます。実効性のあるセキュリティ対策および法規制への準拠を確実に行うためにも、ジェトロ様にて適用される国外規制等をご指定・ご提示いただき、それに基づいて受託者が対応する役割分担とさせていただきますと幸いです。	検討致します。
36	07/02	調達仕様書.pdf	p.17 6.1. 業務実施体制と役割	「受託者は、「独立行政法人会計基準」及び「独立行政法人会計基準注解」、「電子帳簿保存法」、「公文書管理法」等の関連法令・規程について十分な知見を有すること。」「受託者は、独立行政法人会計基準に準じたシステム、または類似するシステム（予算執行管理機能を有するシステム）の導入・構築経験を有する要員をプロジェクトメンバーとして配置していることが望ましい」と記載がありますが、この記載を削除いただくことは可能でしょうか。	本調達の対象システムは会計処理が主たる機能ではないことと、会計知識や経験を要件とされますと、ワークフロー関連の構築に強みを持つ技術者の配置が困難となる懸念があるため。	検討致します。
37	07/02	別紙02_非機能要件一覧.pdf	全般	検証環境に対しても本書にある非機能要求を満たす必要がある点を明記いただくことで、提案事業者による見積基準の揺れを少なくすることが可能かと思しますのでご一考ください。	本調達対象に関して、提案事業者との認識齟齬が起きないようにするため。	情報セキュリティは本番環境と同等とする必要がありますが、項目によっては同等の品質保持が不要な場合もありますので、記載の変更を検討致します。